理研BDRテクニカルセミナー

Challenges in Ensuring hPSC Quality

講演タイトル

ES/iPS細胞の品質維持・確保への挑戦
～細胞治療、創薬応用を見据えたES/iPS細胞を簡単かつ安全に培養するためのポイントと細胞品質管理～

演者

Dr. Andrew Gaffney (Product Manager, STEMCELL Technologies Inc.)

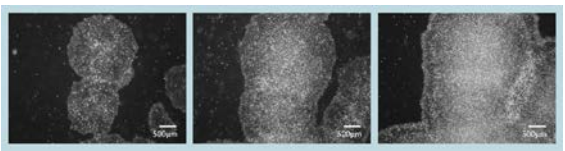
講演内容

ES/iPS細胞が細胞治療および創薬応用されている現在、その細胞の品質維持に関しては最も議論されるべき内容の一つである。細胞の品質維持は培地や基底膜（マトリックス）、培養方法など様々な側面からの影響を受ける。そこで今回はSTEMCELL Technologies社で世界のES/iPS細胞を用いた研究施設と議論を重ねているDr. Andrew Gaffneyにグローバルな状況を講演頂く予定である。グローバルではどのような培養方法が議論されており、また課題となっているのか？またどのようなソリューションをSTEMCELL Technologies社として研究者の方々に提供しているのか？を紹介する。
またその細胞の品質確認方法（分化能維持、核型異常）も併せて、皆様にご提案そして皆様と議論したい内容の一つである。

演者経歴

Leed University (UK)にてES細胞を用いてEwing sarcomaの疾患モデルの作成に成功。Ph. D.取得後にSTEMCELL Technologies社に2014年に加わり、iPSリサーチの研究者に対してGlobal Technical SpecialistとしてhPSCの維持及び分化に関してのコンサルティング及びサポートを行う。その後、幹細胞ビジネスのプロダクトマネージャーとして企業及びアカデミアの研究者と共に疾患細胞構築、ドラッグスクリーニング、細胞治療などの広範囲にわたり、市場要望の把握と今後の展開を常に見据えている。

時　間： 2019年4月17日（水）13：30～15：00（受付開始13：15）
場　所： 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター C棟1階オーディトリアム
言　語： 英語
費　用： 不要
主　催： 株式会社ベリタス　兼平千央
（電話 090-9182-7628）
世話人： ヒト器官形成研究チーム　高里 実



STEMCELL™ TECHNOLOGIES　VERITAS